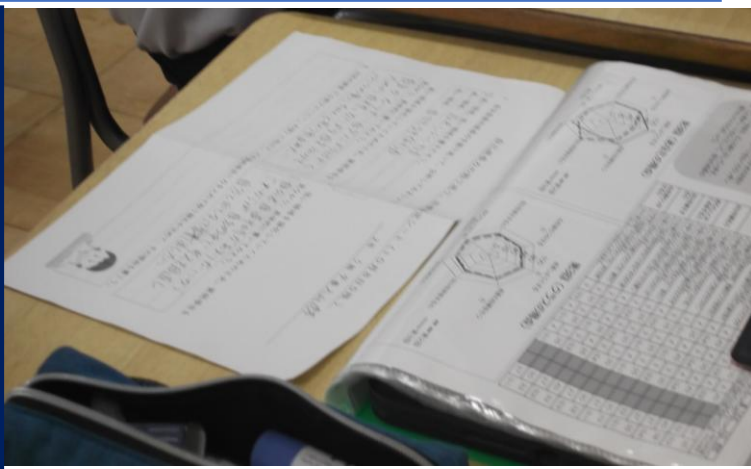


リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

新潟市立小新中学校（新潟県）【指定校】

＜校務利用＞ ① 児童生徒の指導にかかわる業務の支援（アンケート結果の分析や意味づけ）

- ・本校では、生徒の家庭学習の取組をメタ認知するため、定期的にアンケートを実施している。アンケート結果を自己評価し、自分自身の成長を自覚するとともに、今後の目標を設定する際に、助言をもらうために生成AIを活用した。
- ・教職員がデータ分析する際には、ChatGPTを利用した。
- ・アンケートの個票をもとに、個別にアドバイスシートを作成した（個別最適な学び）。生徒は、友達からの助言に加えて、生成AIの助言も考慮して、今後の改善策を考えた。
- ・1人1人に対して、アドバイスを作成することは、業務負担となる。しかし、生成AIを利用することで、負担軽減と、個別指導の両立が図られた。



学習活動	教師の支援や指導内容	生徒の活動
展開① (20分)	・ 生徒をグループ（班）にして、自己分析や生成 AI のフィードバックを基に、互いに助言や意見交換を促す。	・ 各自の自己分析結果と生成 AI のフィードバックに基づいて、グループメンバーから追加のフィードバックをもらい、より客観的な視点を得る。 ・ フィードバックを受けて、自己の課題や改善点について新たな視点を取り入れる。
展開② (20分)	・ フィードバックを受けて、自己の課題とそれに対する行動計画を立てる時間を取る。 ・ 教師は必要に応じてサポートする。	・ 各自がフィードバックを基に、解決すべき課題とそのための具体的な行動計画を明確にする。